

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 夢

目標達成計画

作成日：令和 2 年 11 月 6 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	経営理念を活かせる場所にも掲示して、どなたでも有効に活用できるようにしてはいかがでしょうか。	理念を玄関などに掲示を行い職員に理念を周知することでケアの質の向上を目指して行く。	理念の掲示場所を玄関の目につく場所に変更をする。また、理念の掲示物のサイズをA3に変更をします。	12ヶ月
2	2	コロナの時期だからこそ、身体拘束の研修会を実施しているので、GH夢の姿勢や研修の成果を更に広げていく上で、公民館等で地域の人たちにも、徐々に伝えてはいかがでしょうか。	公民館や人の集まる場所で定期的に研修や情報発信などを行う。その際には感染症対策などにも気を付ける。	研修などを通じて地域とのつながりを持つ。また、研修などを地域や施設内で行い情報発信をして行く。感染症対策にも気を付けて行く。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。